

無線LANアクセスポイント

Hive APシリーズ AP121



自律型でありながらコントローラ型に匹敵する無線制御と集中管理をご提供いたします

現場の様々な課題を解決し、ハイエンド商品でありながらローコスト導入に貢献

現場の課題解決とTCO削減

■ 先進の協調制御(コントローラレス制御)

一般的に高額なコントローラで提供される集中制御機能を、アクセスポイント(以下AP)同士の協調制御で実現。電波干渉対策の軽減、トラフィックのAP一極集中回避や、LAN工事が困難だったフロアも無線LAN化が可能になります。

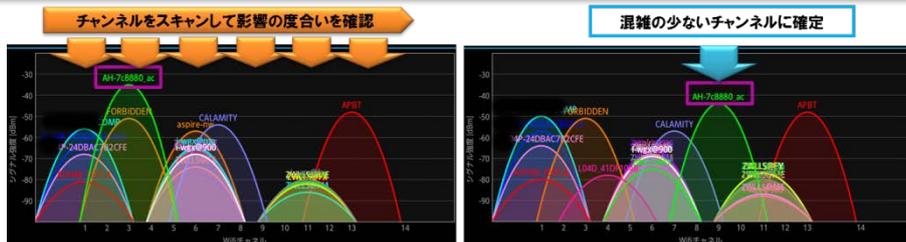
電波干渉対策(CH設計)の軽減

モデル PK-WL024 モデル PK-WL026

AP起動時と稼働中の定期スキャンで干渉影響の少ないCHへ自動変更(建物密集地域では固定CHを推奨します)。

電波出力も干渉影響を最小限に抑えるよう自動調整します。

さらに、スマートデバイスなど2.4/5GHz両方に対応した端末であれば混雑の少ない5GHzへ誘導することも可能です。



AP一極集中の回避(負荷分散)

モデル PK-WL024 モデル PK-WL026

AP同士の協調制御で比較的空いているAPが積極的に応答することで負荷分散します。リソースの有効活用でAP設置数を最小化。

【例】
大会議室は常に人はいないため1台設置(AP5)
↓
懸念されることは、会議によっては大人数が集まるためレスポンスが低下しやすくなる
↓
比較的空いている周辺AP1やAP4との間で負荷を分散し、レスポンス低下を解消



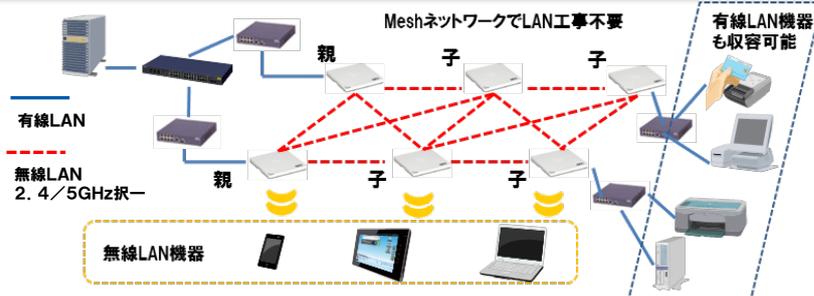
アクセスポイントのLAN配線が困難なフロアを無線化

モデル PK-WL024 モデル PK-WL026

これまでAPを設置したくてもLAN配線が困難だったり、工事費が高額になるため、無線化を断念しているエリアを無線化いたします。

AP同士を無線で接続しLAN工事費を削減。(設置場所に電源が必要になります) またAP同士が協調しベストな経路を選択してデータ通信を行います。

さらに無線LAN非対応の有線LAN機器も子機の空いているLANポートを活用して、そのままネットワークへつながります。



コストに配慮した高いセキュリティ

RADIUSサーバーが無くても高いセキュリティ

無線LANにおいてRADIUSサーバーを使用した端末認証が最高レベルのセキュリティになりますが、初期投資・運用コストが課題に。コストを抑えつつ高いセキュリティを実現したいというお客様へお奨めです。

内蔵RADIUSによるLDAP認証 モデル PK-WL024 モデル PK-WL026

LDAP/Active Directory環境があれば外部RADIUSを構築することなくAP内蔵RADIUSで端末認証を実現します。

LDAP/Active Directory

WAN/LAN

内蔵RADIUS 内蔵RADIUS 内蔵RADIUS

EAP-PEAP (ID/Password)

「独自のプライベートPSK」 モデル PK-WL024

独自のプライベートPSKにより端末毎に異なる鍵で端末認証を代替。盗難・紛失時は該当端末の鍵だけを無効にすることで、鍵の漏えい対策が可能です(統合管理ソフトウェアおよびPK-WL024で利用可)。

プライベートPSK(PPSK)

共通鍵1 共通鍵2 共通鍵3

共通鍵 1, 2, 3... 共通鍵 1, 2, 3...

暗号化・端末認証

共通鍵なし 共通鍵 1, 2, 3... 共通鍵 1, 2, 3...

集中管理・監視は統合管理ソフトウェア(Hive Manager)とモデルPK-WL024でご提供

オンプレミス型からマルチテナント管理によるクラウド型まで柔軟に対応

一般的にコントローラ導入が前提で提供される集中管理・監視機能は汎用PC/サーバー(VMware環境)で構築。1本のソフトウェアで最大15000台のアクセスポイントと、最大500ユーザー分のマルチテナント管理が可能のため、オンプレミス型からクラウド型まで柔軟に対応できます。アクセスポイント数に応じたライセンス料もかかりません(機種はPK-WL024が必須)。

設定の一元管理と自動配信 モデル PK-WL024

設定の一元管理とゼロ・コンフィグレーションに対応。導入・保守を効率化出来ます。

統合管理ソフトウェア インターネット ルーター

配送

設置場所

- APをルータに接続すれば自動で設定をダウンロード
- 作業者に専門的な知識は不要で導入・保守の効率化

各種無線LANモニタや不正アクセス対策 モデル PK-WL024

無線LANに特化した各種モニタ機能

- 管理APの監視(メール通報)
- 接続端末の電波、通信状態確認
- 不正アクセス検出・防御(WIPS) → PCI-DSSフルサポート
- トラフィックレポート
- EVENT Log
- 電波干渉可視化ツール
- パケットキャプチャ連携機能
- プライベートPSKの鍵ランダム生成
- 置局設計シミュレーション
- 学校向けTeacher View

電波干渉可視化ツール

コントローラレスならではの耐障害性とデータ系トラフィックの分離 モデル PK-WL024

(1)耐障害性
一般的なコントローラ型の場合、コントローラ障害やAP間との回線障害により各APのオフラインリスクを伴いますが、万が一統合管理ソフトウェアに障害が発生しても各APはそのまま動作を継続。

(2)データ系トラフィックの分離
データ系トラフィックは統合管理ソフトウェアを中継することがないため、コントローラ型のようなトラフィックの一種集中による通信レスポンス低下から解放されます。

障害発生時

トラフィック増大

各APは継続動作するため無線LAN端末のオフライン無し

コントローラ 一種集中によるボトルネック無し

集中管理

設定/OS 一斉配信

不正アクセス検出・防御

無線モニタ

プライベートPSKランダム生成

無線LAN端末のデータ系トラフィック

最大 15000台まで

お問い合わせは、下記へ

NECプラットフォームズ株式会社
営業推進本部

TEL:03(5282)5898 FAX:03(5282)5942

■E-mailお問い合わせ wlan@pws.jp.nec.com

●本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
●ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きに当たり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
●本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものと多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。